

「技術の進歩は直線的ではなく非連続性を有しているんやで。それに、技術は指数関数的に進むもんなんやわ。君達が小学生の時と今の世界を比べてみると考えもしなかったサービスや商品があるはずでしょう。今の機械学習の技術を用いれば、生まれたばかりのアンソニー、大人になったアンソニー、おじいちゃんのアンソニーを学習させることができるはず。名前を呼んだ時の反応、散歩に行った時の様子、話しかけた時に首をかしげる角度、カチャッと音がすると玄関にダッシュする姿、見た目だけでなく動作や反応等あらゆることに至ると思う。やけど、そうやって、AIにアンソニーを学習させただけでは、残念ながら、僕はアンソニーに会うことはできない。そのためには、『会うための空間』が必要になるよね。それは、VR空間、メタバースの世界を援用すれば可能なはず。これによって、『会いたい犬に、いつでもどこでも会えるサービス』の展開が実現できると思う。テレビ電話が当たり前になったように。」そして、私は白昼夢を終えます。

実は、これがイノベーションの基本的な考え方です。イノベーションとは技術革新と翻訳されることが多いです。ですが、イノベーションは、経営学では新結合と位置付けられています。つまり、少し強引に言えば、あるモノとあるモノをくっつけて、新しいモノを生み出すということです(シュンペーター, 2020)。上記の例でいえば、AIによる機械学習とVRです。実際に、国土交通省の取り組みのひとつで、デジタルツインといって、現実の街をVR上で再現しています。Project PLATEAU(プラトー)というプロジェクトです。例えば、これによって、「いつでも、どこでもあの街に行ける」わけです。

さて、上記の新結合を敷衍して考えてみましょう。例えば、イーロン・マスク氏を学習させます。現在の世界の状況もアップデートします。そうすると、「いつでも、どこでも名経営者にコンサルを依頼できるサービス」が実現します。他にもMLBの大谷翔平選手を学習させます。そうすると、「いつでも、どこでも名野球選手の個人指導を受けられるサービス」が実現します。夢が膨らみます。技術的なことは、私は素人です。ですが、こうしたイノベーションの考えを理解していれば、いろんな事業やサービスを創造することができるはずで、大袈裟かもしれませんが、こうして未来はつくられるものだと思います。もちろん、法律や倫理面のハードルはあります。

そんな白昼夢を見た後、帰宅してキッチンに向かいました。「でも、もうアンソニーはおらんから学習はできひんなあ」と考えながら、その日もいつも通りにフライパンを振ります。ガスコンロの熱のせいなのか、少し額に汗をかいていたかもしれません。私は、落ち着かない気持ちを抑えながら、出来上がった料理をテーブルに並べます。仕事を終えた妻が自室から出てきました。二人で手を合わせ、いつものトマトのサラダを、慌てて一口頬張ってから、私は彼女の顔を見つめました。

「〇〇ちゃん、いつでもどこでも今の僕と会えるサービスがあれば、〇〇ちゃんは買ってくれる？」
妻が、どのような返事をしたのかは秘密とさせてください。

参考文献

ヨーゼフ・シュンペーター(2020)『シュンペーター経済発展の理論』日本経済新聞社。

>> 次回のコラムは、3 学期「伝わる話し方の基礎」講師 後藤 心平准教授が担当します。

◆今週の一冊◆

宮辻 渉准教授おすすめの書籍です。



『[シュンペーター経済発展の理論](#)』 ヨーゼフ・シュンペーター(2020), 日本経済新聞社

大著なうえに難解です。ですが、イノベーションの理解に欠かせない本です。初版は今から100年以上前にドイツ語で出版され、最近になって新しく翻訳が出版されました。第1章で心が折れそうになりますが、イノベーションの研究はこの本が出発だと思えます。彼は、経済発展のためには、イノベーション、企業者(企業家だけではなくイノベーションを遂行する人)、銀行という3つの主体が重要であると説明します。そして、彼はその後の研究で、創造的破壊によって、これまでになかった世界が登場することを示しています。

我々の世界は、馬車から自動車へ、土鍋から炊飯器へ、電卓からパソコンへ、一太郎から Microsoft の office へ、ガラケーからスマホへ、地図からグーグルマップへ、紙からタブレットへ、現金から電子決済へ、人間同士の会議から生成系 AI へと、ありとあらゆるものが変わっていきました。創造的破壊を通じて、100年前の人には想像も出来なかった世界に我々は生きています。

そして、リアルからバーチャルで大切な人との再会へ。100年後か、いつの日か、いつでもどこでも誰とでも会える日がやって来るかもしれません。大切な存在を失い、少し感傷的になってしまっていることをご容赦ください。

◆講座紹介動画◆

※タイトルをクリックすると講座紹介動画と講座概要がご覧いただけます。(本学オフィシャルサイトに遷移します)

■「[人材マネジメントの基礎](#)」

講師: 経営学科 准教授 宮辻 渉

経営資源(ヒト、モノ、カネ、情報)のなかでもヒトは他の経営資源とは異なる性質をもっています。本講座ではヒトのマネジメントの理論に関する理解と実践での活用を目指します。

★2024年1月17日(水)開始(毎週水曜日全6回)

◎事務局から◎



2023 年度キャリアアップ・プログラムの受講申し込み受付中です！

3 学期講座の申込締切は、12 月 15 日(金)です。

忙しい社会人が学びやすい環境となるよう、平日夜間に市内中心地の立町キャンパスで開講しています。

◇キャリアアップ・プログラム 講義の様子◇

※本学オフィシャルサイトに掲載している講義の様子をご覧ください。

[2023 年度キャリアアップ・プログラム 2 学期講座がスタートしました。](#) (2023/10/17 掲載) **NEW!!**

◇2023 年度 3 学期開講科目のご案内◇

※画像またはタイトルをクリックすると講座紹介動画と講座概要がご覧いただけます。(本学オフィシャルサイトに遷移します)

■「[マーケティング演習](#)」

講師:経営学科 教授 細井 謙一

マーケティングのポイントである「考え方」を「会得」することを目標に、グループワークを通じて実際にマーケティングプランを立案します。

★2024 年 1 月 15 日(月)開始(毎週月曜日全 6 回)

■「[広告制作演習](#)」

講師:メディアビジネス学科 教授 北野 尚人

完全ゼミ形式で、受講生が広告にしたテーマに取り組み、講師からのアドバイスと受講生同士のディスカッションを通じて、広告に企画制作にチャレンジしていきます。

★2024 年 1 月 16 日(火)開始(毎週火曜日全 6 回)

■「[人材マネジメントの基礎](#)」

講師:経営学科 准教授 宮辻 渉

経営資源(ヒト、モノ、カネ、情報)のなかでもヒトは他の経営資源とは異なる性質をもっています。本講座ではヒトのマネジメントの理論に関する理解と実践での活用を目指します。

★2024 年 1 月 17 日(水)開始(毎週水曜日全 6 回)

■「[ローカルエンタメビジネスの基礎](#)」

講師:メディアビジネス学科 教授 井上 英之

デジタル化で大きく変容しつつある知的財産権(主として著作権)ビジネスについて、現状と今後について概観し、ベンチマークとなるディズニーのビジネスを紹介。地域がグローバルで独自のエンタメビジネスを展開できる可能性を探るなど、知的財産権ビジネスの今後を考えます。

★2024 年 1 月 18 日(木)開始(毎週木曜日全 6 回)

■「[伝わる話し方の基礎](#)」

講師：メディアビジネス学科 准教授 後藤 心平

アナウンスメントの基礎となる、呼吸・発声・発音の仕組みを理論的に学んだ上で、様々な種類の原稿を読んできます。その中で、アクセントや表現技術を身に付けます。また、受講者の課題に対して即アドバイスをしていきます。これらを繰り返すことで、短期間でも学習の効果を得られるようにします。

★2024年1月19日(金)開始(毎週金曜日全6回)

■「[よくわかる行動経済学入門～行動経済学は面白い！～](#)」



講師：経済学科 教授 山根 智沙子

2017年のノーベル経済学賞「行動経済学」について学んでみたい方のために、さまざまな事例から、行動経済学が何を明らかにしているのかを紹介합니다。

★2024年1月19日(金)開始(毎週金曜日全6回)

2022年度講座終了後のアンケートに寄せられた受講生の声の一部をお知らせします。

2023年度の受講をご検討の皆さまは、ぜひこちらをご覧ください、受講の参考にさせていただけたらと思います。

<https://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/voice2015.html>

※詳細については、以下URLをご確認ください。

《キャリアアップ・プログラム》3学期も受講申込受付中！

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

※ご意見・ご感想はこちらまで career-up@hue.ac.jp

※配信解除はこちらから行ってください。

<https://y.bmd.jp/bm/p/f/tf.php?id=0828719345&task=cancel>

※広島経済大学 オフィシャルサイト <https://www.hue.ac.jp/>

発信元：広島経済大学 教育・学習支援センター キャリアアップ・プログラム事務局 (082-871-9345)